

作家・医師 **久坂部 羊** くさかべ よう さん 講演会

元医者のお父さんが目指した“多くを望まない最期”

進路に悩んで相談をしたとき、
「医者になってからでも作家活動はできる」と
励ましてくれたのが父、久家輝義(くげてるよし)さんだった。
輝義さんは堺生まれの堺育ち、麻酔科の勤務医。
30代で糖尿病を患ったものの、
好物の甘いものを食べ続け、
検査も受けず、
「ストレスをためないのが、健康にいいのだ」
というのが、口癖だった。
晩年も医療に縛られず、
自然で平穏な死を望んでいた父、輝義さんは、
希望通り、家族に看取られながら、87歳で亡くなった。
医療現場の矛盾を題材に描いてきた久坂部さんが、
明るく自分の意思を貫いた父親の最期から、
何を学んだのか？



会場でサイン本販売&サイン会があります

※当日、整理券を配布致します

◎講演終了後、久坂部さんとあごらメンバーで座談会をします
参加希望の方はTELにてお問合せください。(先着30名)

参加費
無料

2024年6月29日(土) 開演/13:30 開場/13:00

〈場 所〉河内長野市立市民交流センターキックスKICCS 4Fイベントホール
〈お問合せ〉市民交流センター内 男女共同参画センター TEL.0721-54-0003
〈お申込み〉定員230名 要事前申込6/5(水)~電話or市ホームページにて受付
手話通訳&一時保育有(一時保育利用を希望される方はTELにてお問合せ下さい)
↑(1歳~未就学児) ※定員になり次第締め切ります

申込時、講師への質問も受付しています

※体温調節できるものをご持参ください。
※駐車場は有料。駐車場及び周辺道路は大変混雑します。
会場へご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



男女共同参画週間講演会 & 第32回おんなどおとこのワイワイあごら

作家・医師

久坂部 羊さん講演会 元医者のお父が目指した「多くを望まない最期」

講師プロフィール

1955（昭和30）年大阪府生まれ。大阪大学医学部卒。外科医、麻酔科医を経て、外務省に入省。在外公館にて医務官を務めた。2003（平成15）年『廃用身』で作家デビュー。2014年『悪医』で日本医療小説大賞を受賞。他に『破裂』『無痛』『神の手』『嗤う名医』『芥川症』『老父よ、帰れ』『オカシナ記念病院』『怖い患者』『生かさず、殺さず』などの著作がある。『ブラック・ジャックは遠かった』『カラダはすごい！ モーツァルトとレクター博士の医学講座』などエッセイも手がけている。



◎申込時に、講師へのご質問がございましたらお受けいたします。

また、講演終了後（サイン会后）、久坂部さんとあごらメンバーで座談会をします。

参加希望の方はTELにてお問合せください。（先着30名）



著書映像化一例

第三のミス～まず石を投げよ～（2009年12月13日、WOWOW「ドラマW」枠、主演：黒木瞳、原作：まず石を投げよ）

無痛～診える眼～（2015年10月7日 - 12月16日、全10話、フジテレビ「水曜10時」枠、主演：西島秀俊、原作：無痛）

破裂（2015年10月10日 - 11月21日、全7話、NHK総合「土曜ドラマ」枠、主演：椎名桔平）

神の手（2019年6月23日 - 7月21日、全5話、WOWOW「連続ドラマW」枠、主演：椎名桔平）

医師ヨハン（2019年7月19日 - 9月7日、全16話、SBS「金土ドラマ」枠、主演：チソン、原作：神の手）



あごらなつぷやき

日常にある、気になること聞いてほしいことなどを 男女共同参画の視点でつぶやく

あなたのその言葉、 「駄言（だげん）」かも!!

以前、日経womanでは、性別に関わった



「人の心を傷つける言葉」を駄言と名付け、そのような言葉を募集した。するとたちまち千二百を越えたそうだ。それらを『#駄言センサー辞典』で出版した。私も本を手し、うっかり言いそうな言葉をチェックしてみたいと思っている。

例えば「女性が働きやすい職場は男性にも働きやすい」と言われる。女性、男性と限らず性別が定まらない人がいる。「誰もが働きやすい職場は人間にとって」と言い換えると、納まりが良いかもしれない。どんな言葉で言い換えられるか、この機会に、自分の言葉で言い換えられるか考えてみよう。



募集します!

α*voice

あごらは、一緒に企画や活動をしてくれる仲間を募集しています。

会議では、毎回みんなで色々な話をし、様々な考え方を聞き、とつても有意義な時間を過ごしています。

また、以下のコーナー・記事も募集します。

下記【宛先・お問合せ】まで手紙（ハガキ）またはメールにてご応募下さい。

* あごらなつぷやき

タイトル+文章（400字程度）

テーマは、日常にある男女共同参画について（ジェンダー、LGBT、夫婦、親子、男女・・・ etc）

* おしえて

日常で男女共同参画について気になっている事 等

まっぴーす



※応募は記事掲載に承諾して頂ける方。
※イニシャル・年代・性別のみ公開、他の個人情報記載は必要ありません。



宛先【お申込み・お問合せ】

編集/発行：teamあごら～女♀男♂（ひと）がともに輝く河内長野

発行部数：2,000部（2024.4月号）

<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/34/96568.html>

〒586-0025 河内長野市昭栄町7番1号

河内長野市立市民交流センター内 男女共同参画センター

tel.0721-54-0003